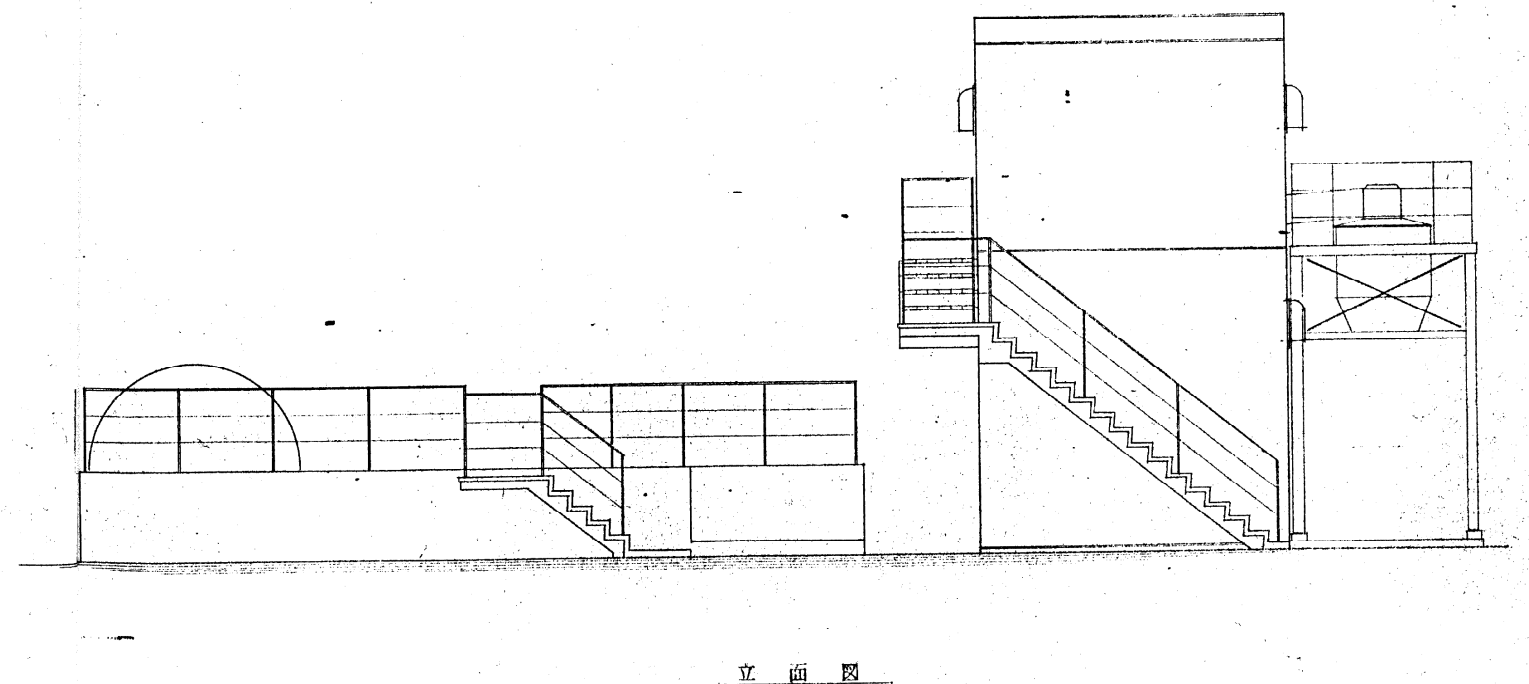
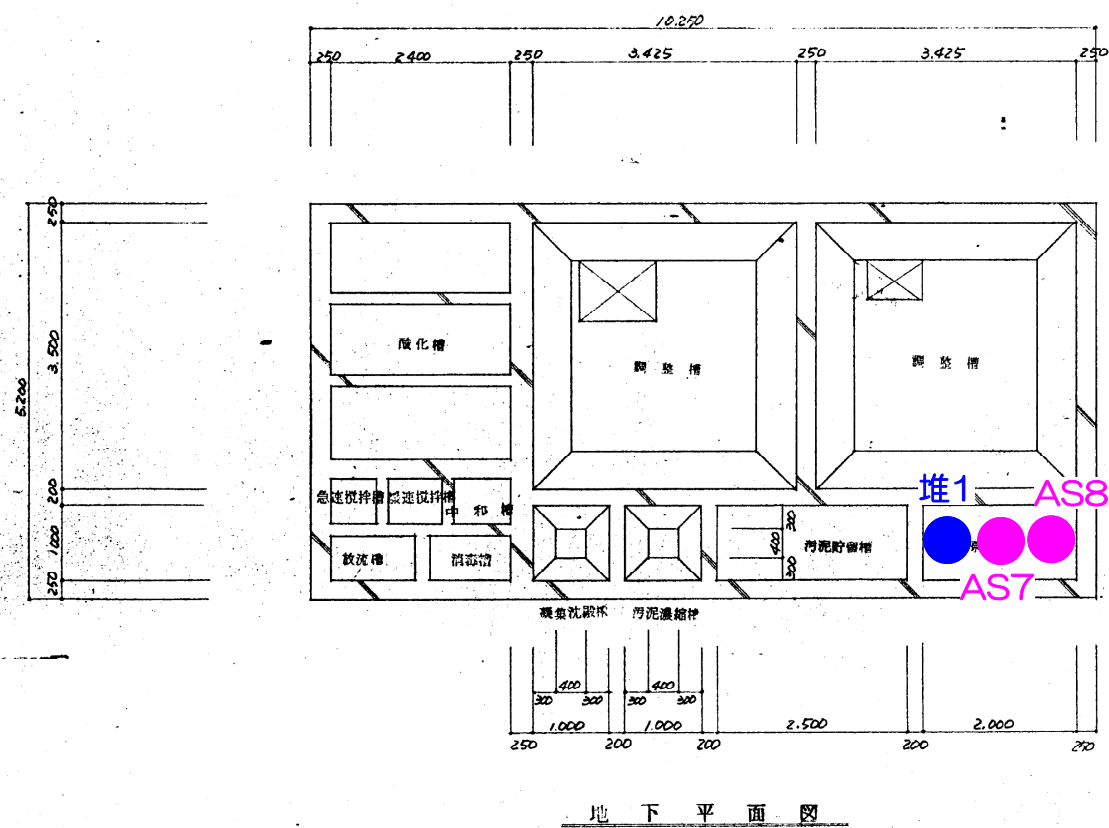
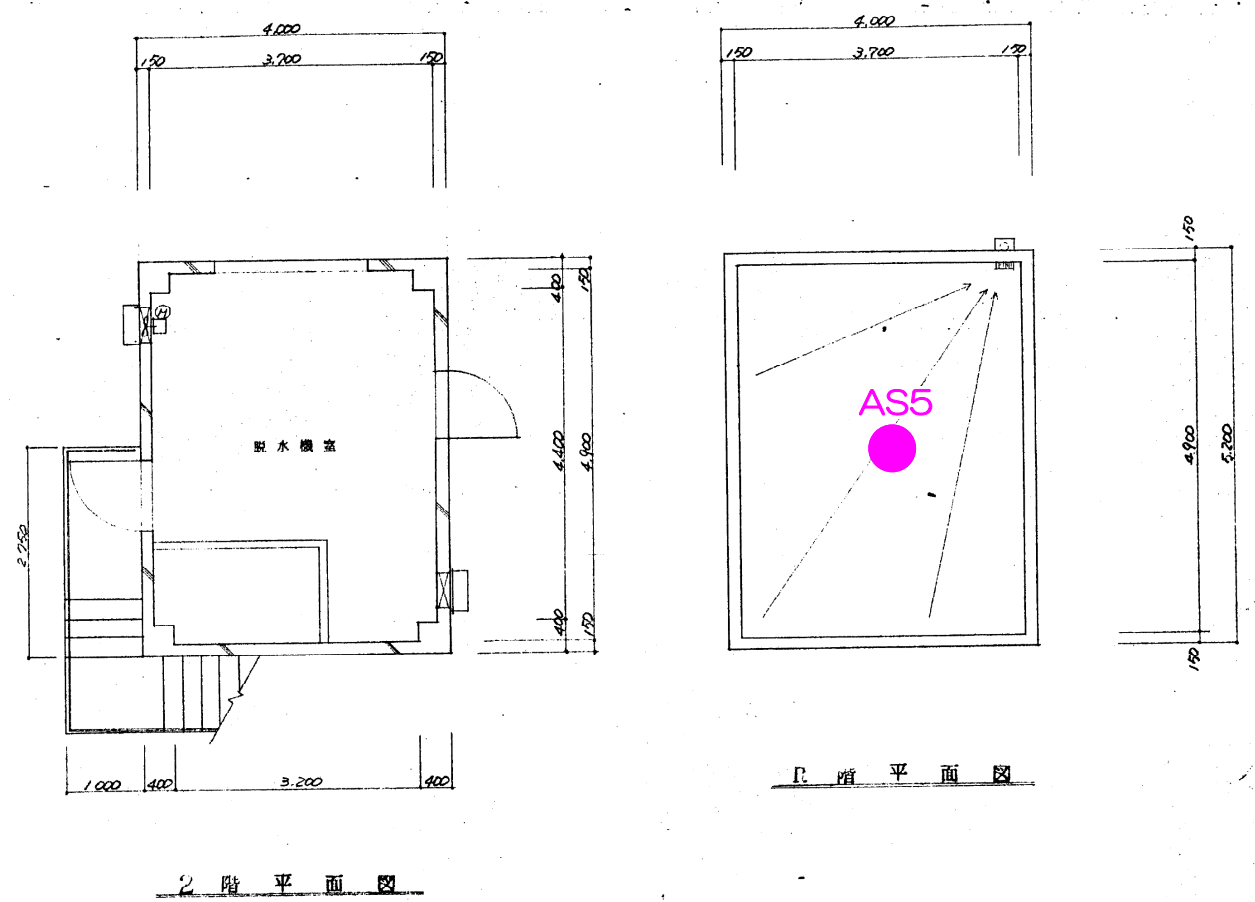
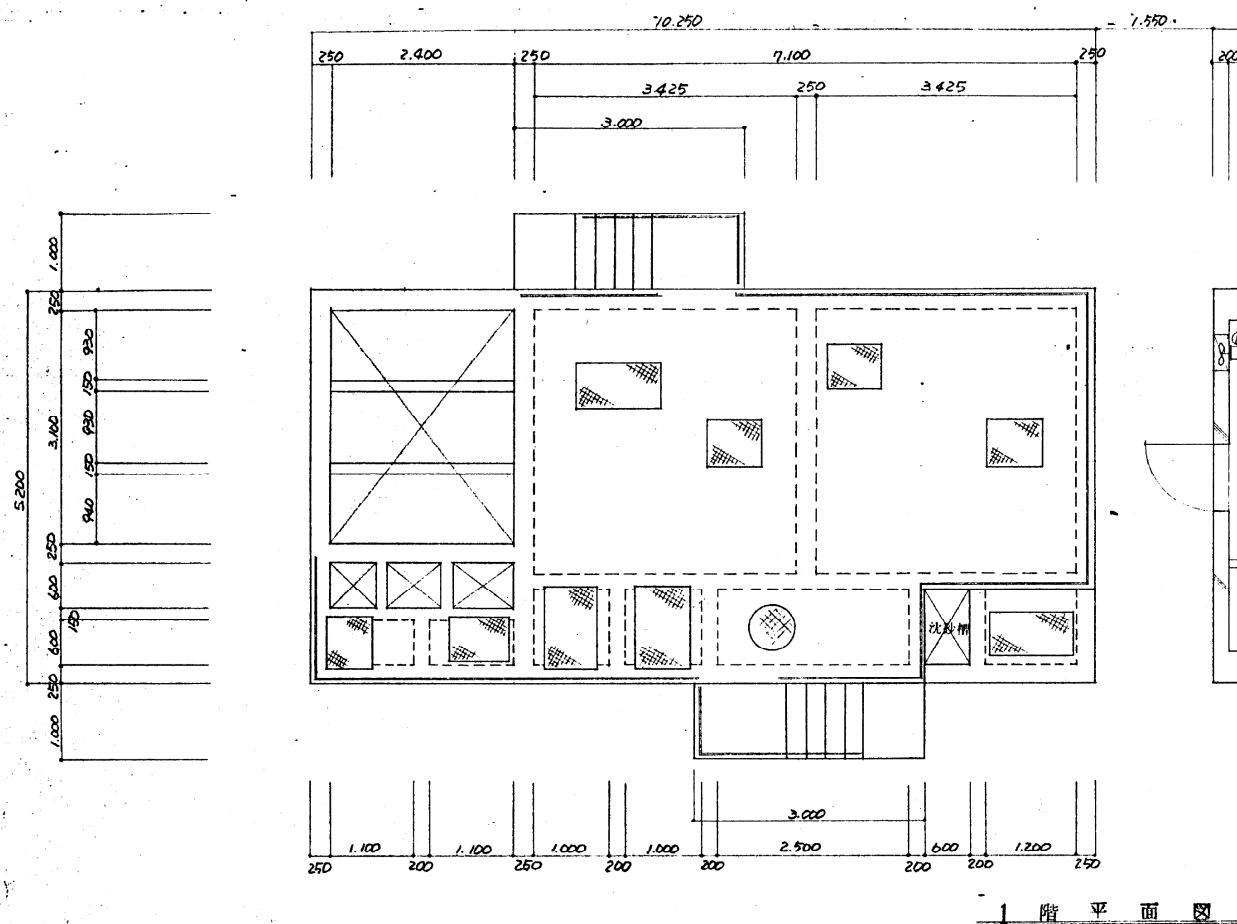


別紙 2-1 事前調査結果

1. 事前調査結果

各調査項目の調査箇所は、図 1～図 5 に示すとおりである。



凡 例

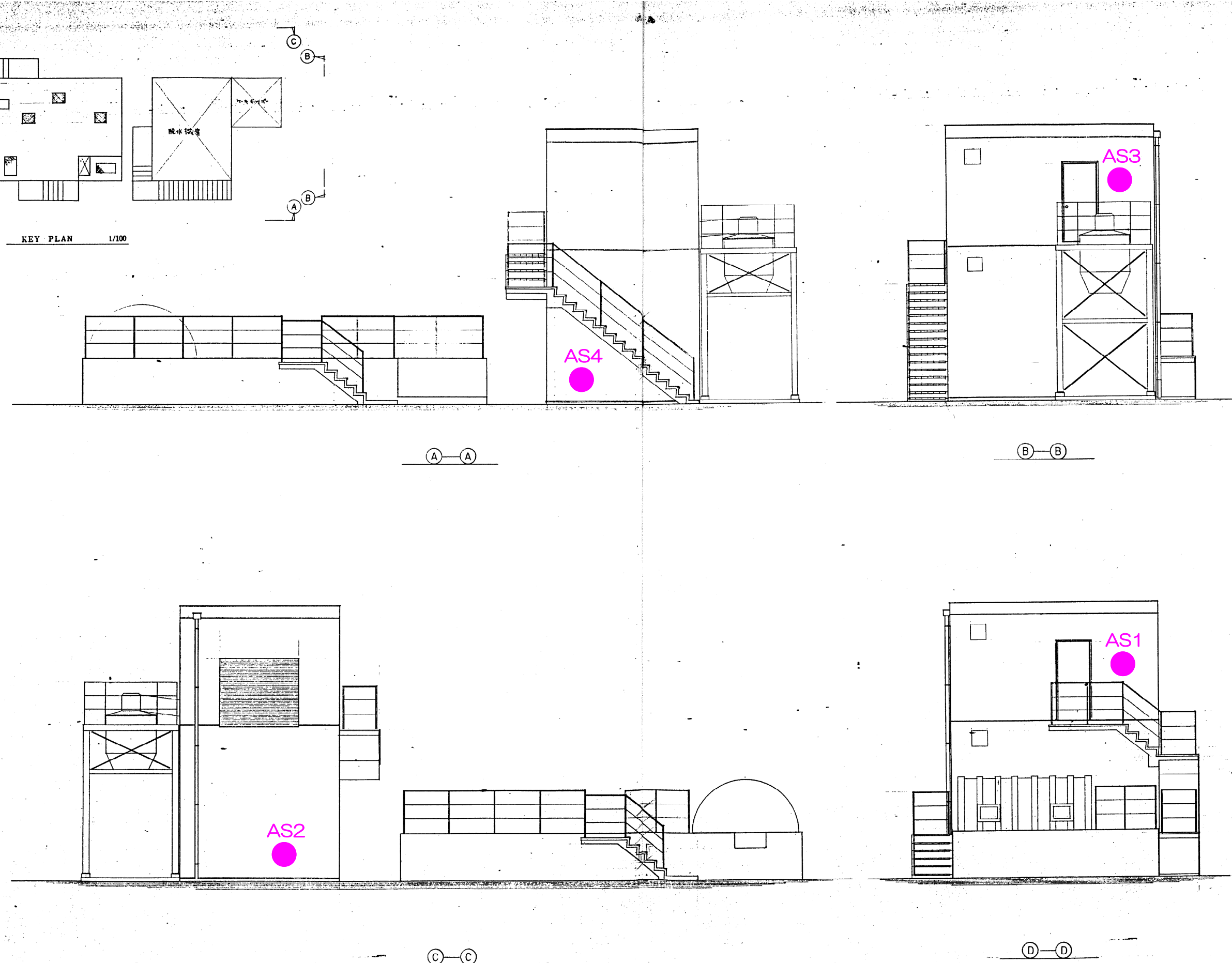
堆1：沈砂槽内堆積物 AS7：沈砂槽側面（塗布防水）
 AS5：屋根（アスファルト防水） AS8：沈砂槽側面（防水珪砂）

図1 ダイヤモンド・重金属類・アスベストサブリグ 箇所

4 ⑩

非山町一般廃棄物処理場分岐建設事業			
浸出液処理施設建設工事			
図面番号	平面	立面図	尺
6			1/50
年	月	日	省 監 計 製

AMK 株式会社



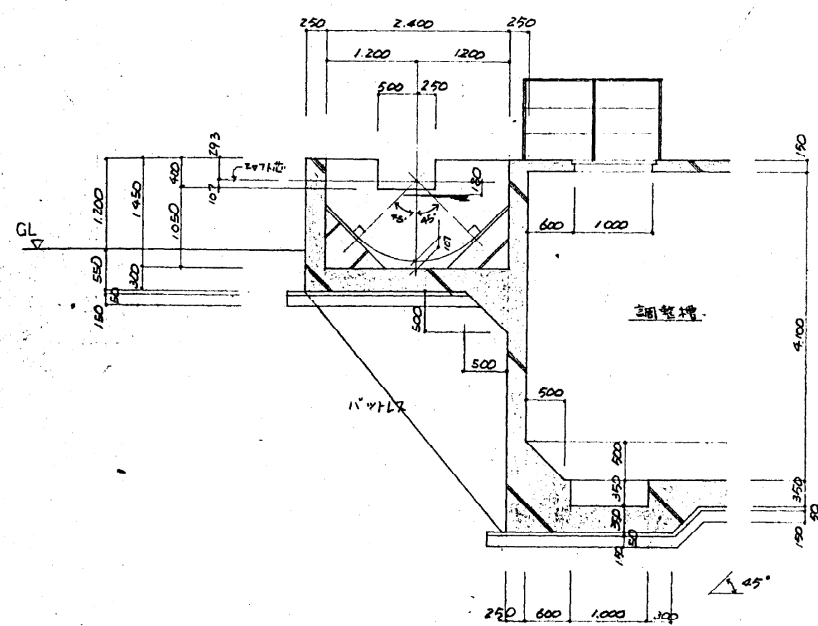
立面図 1/50

凡 例

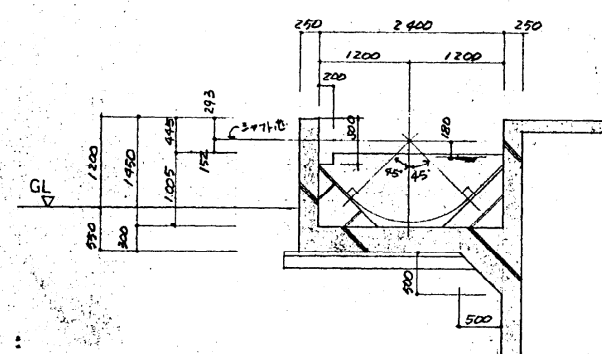
AS1：北面外壁塗材（吹付タイル） AS3：南面外壁塗材（吹付タイル）
 AS2：東面外壁塗材（吹付タイル） AS4：西面外壁塗材（吹付タイル）

図2 アスベストサブリグ 箇所(1)

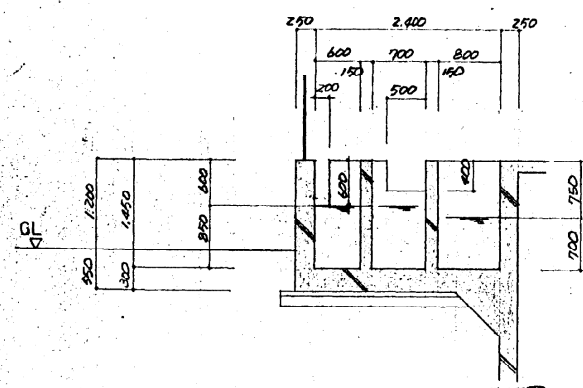
名称	龜山町一般廃棄物最終処分場建設事業 浸出液処理施設建設工事				
図面番号	立	面	図	尺	
9				1/50	
年	月	日	番	号	設計
1	7				



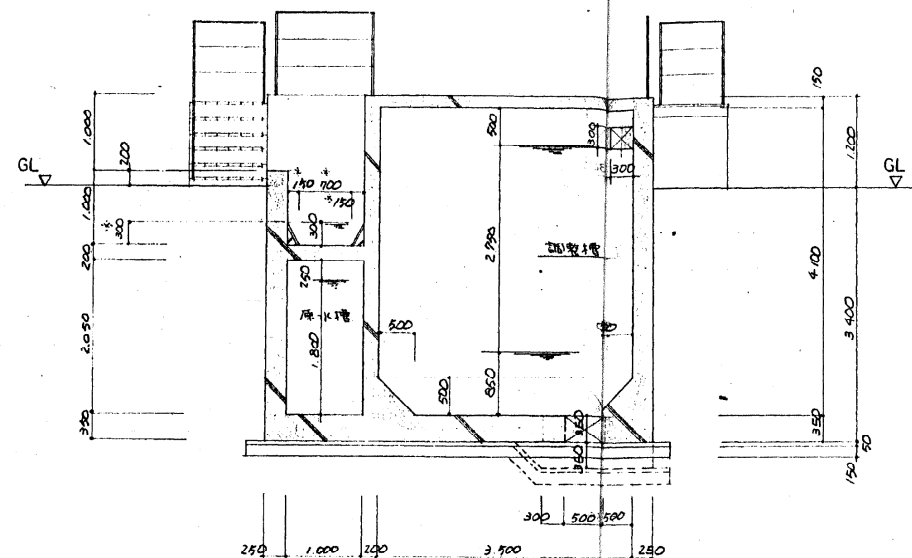
E断面図 1/50



F断面図 1/50

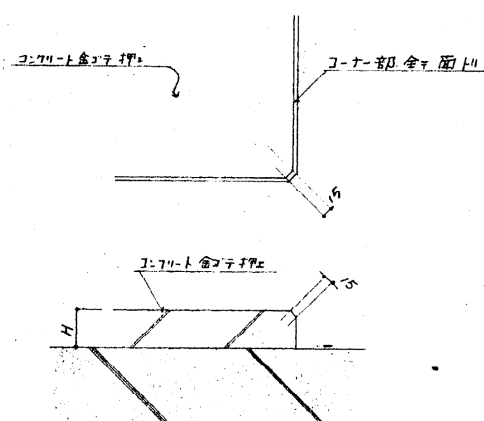


G断面図 1/50

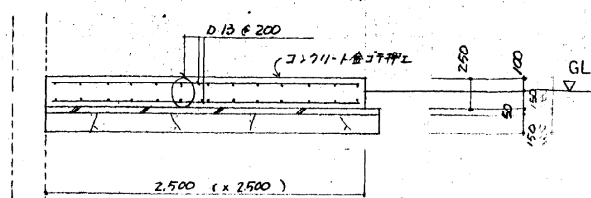


H-H断面図 1/50

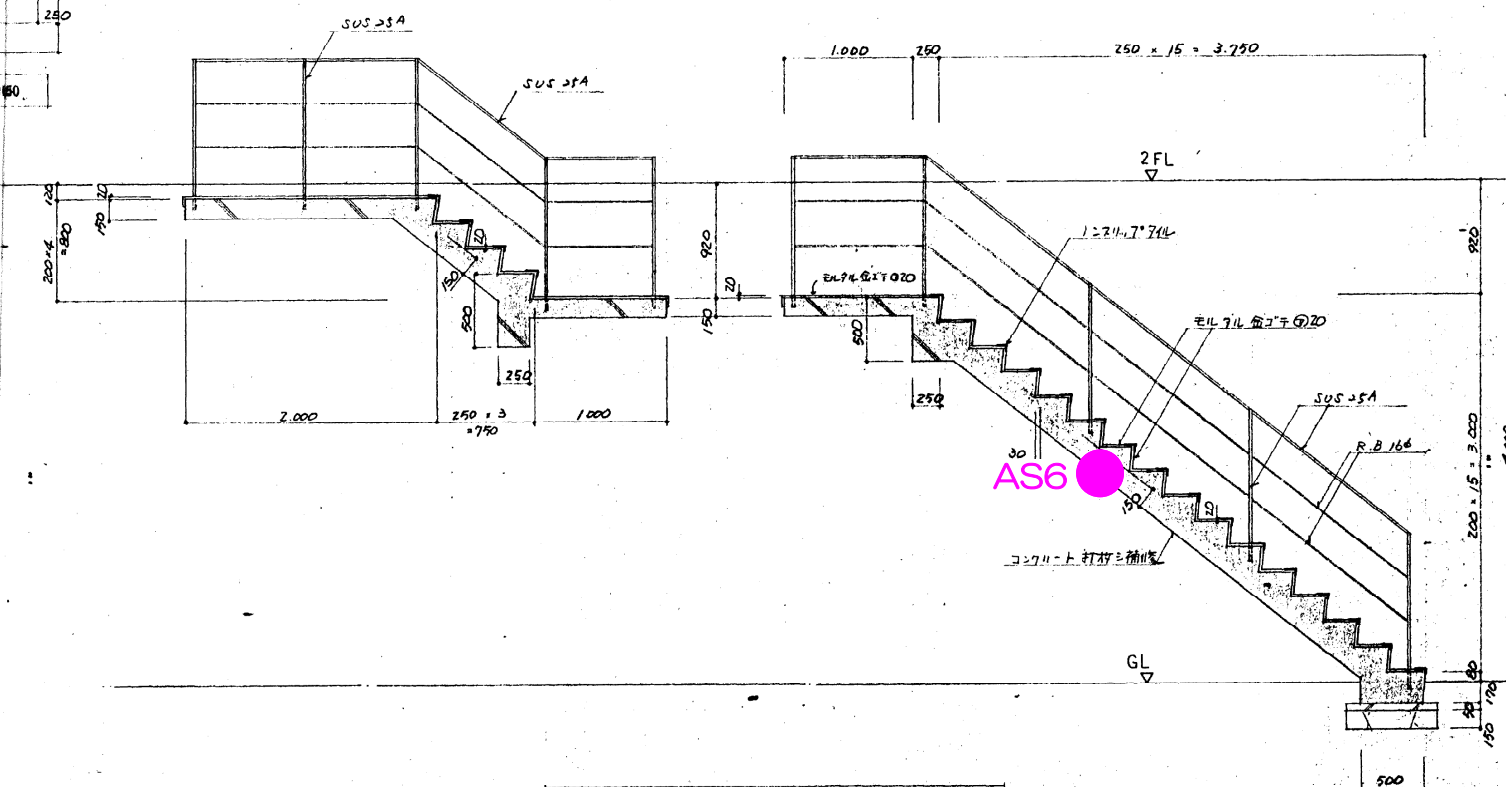
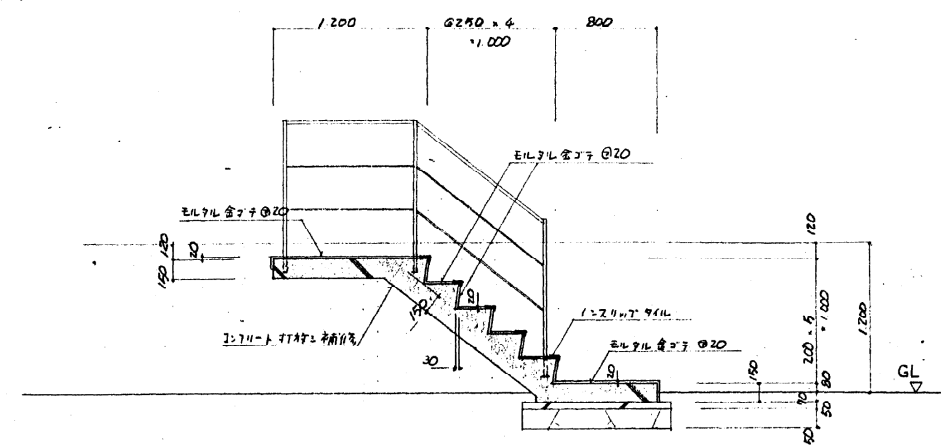
(注)※印寸法は、柱上寸法とする



機械基礎 1/10



ケーキホッパー基礎配筋図 1/30



階段詳細図 1/30

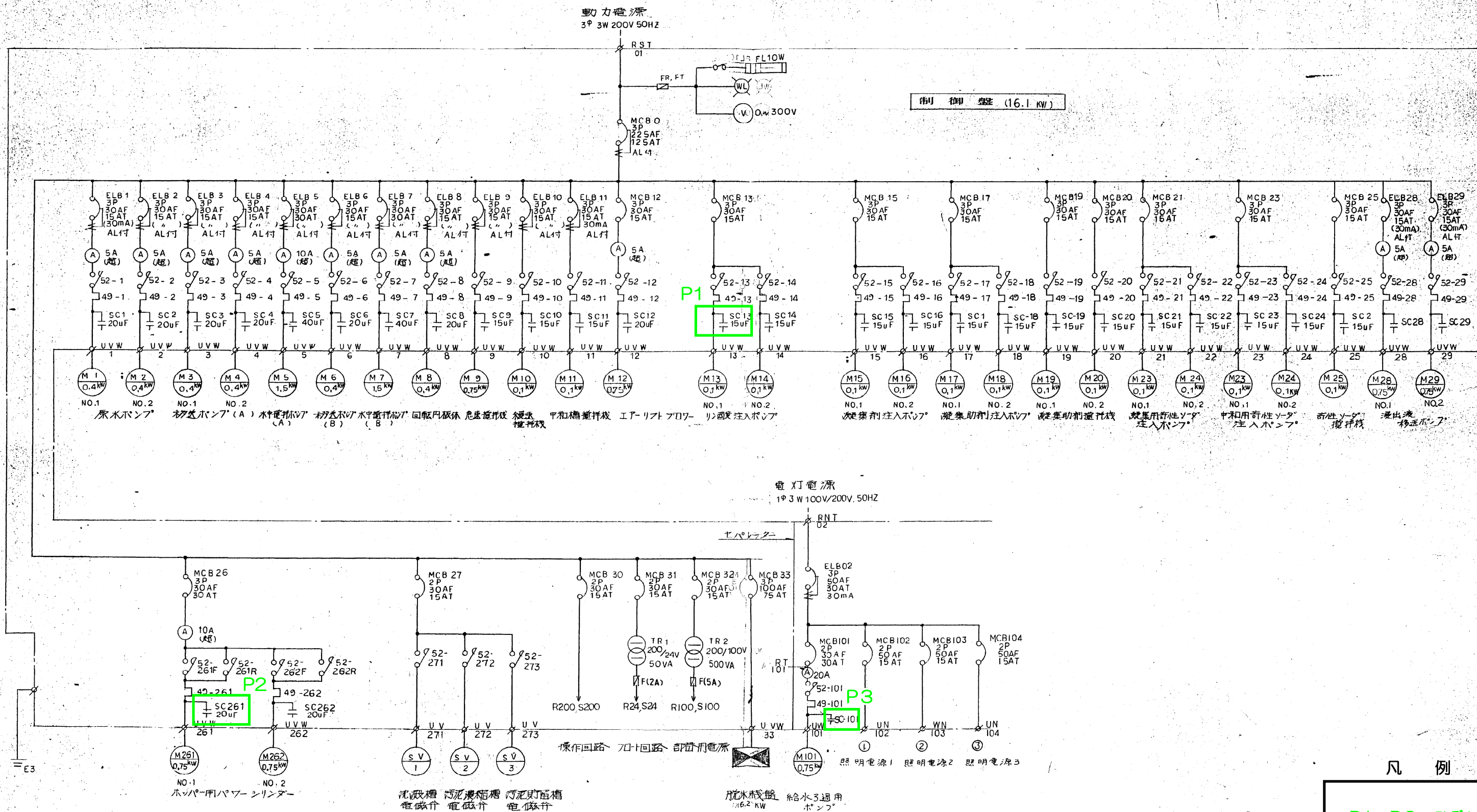
凡例

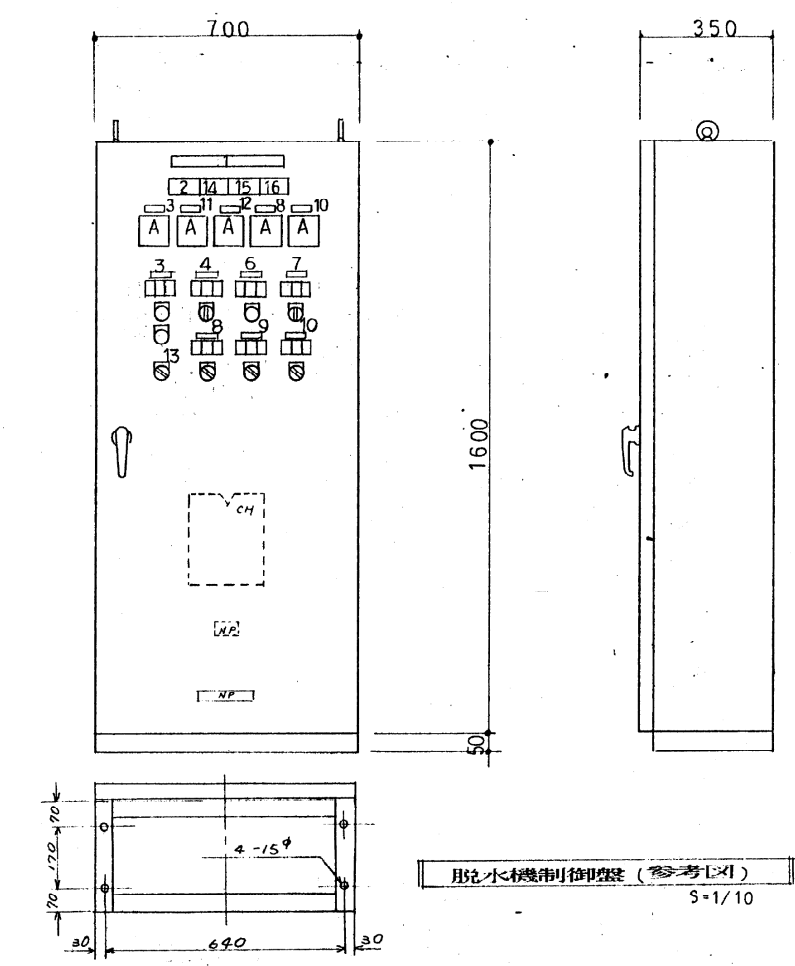
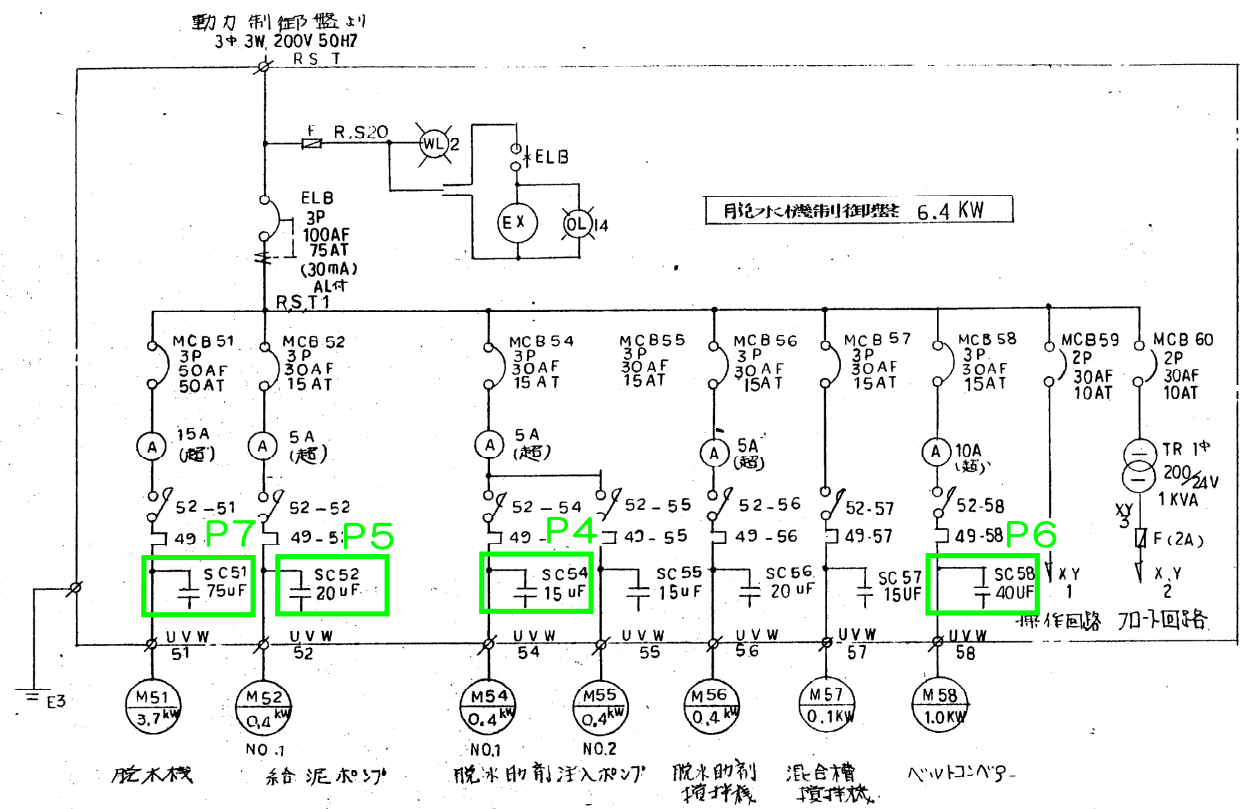
AS6 : 階段 (エレベータ)

図3 アスベストサンプリッング箇所(2)

9

図面番号	10	1/10, 1/30, 1/50
年 月 日	1 7	
設計		
校核		
承認		





銘板名称

NO.	名称
1	脱水機用制御盤
2	電源
3	脱水機
4	給泥ポンプ
5	
6	NO.1 脱水助剤注入ポンプ
7	NO.2
8	脱水助剤攪拌機
9	混合槽攪拌機
10	ベルトコンベア
11	給泥ポンプ
12	脱水助剤注入ポンプ
13	オーバーロード リセット
14	漏電
15	オーバーロード
16	脱水助剤貯留槽低水位

角型表示灯名称

運転	故障	停止

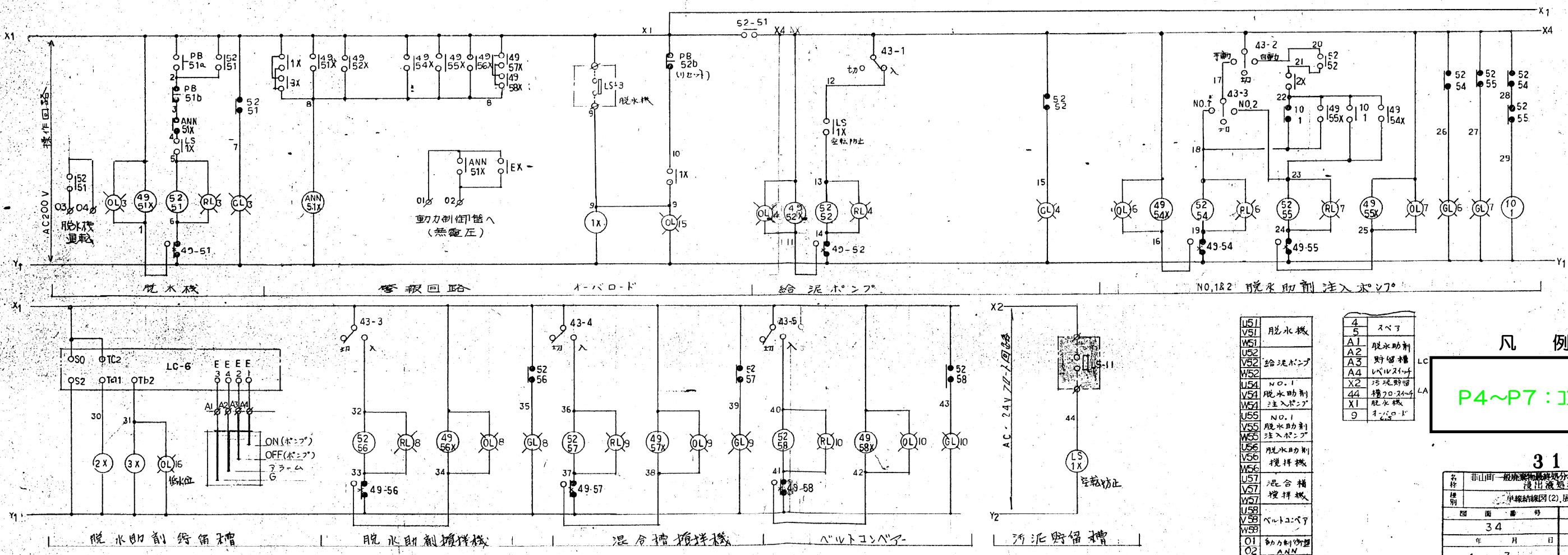


図5 PCBサツリグ 箇所

(1) ダイオキシン類調査結果

施設内付着物及び堆積物のダイオキシン類を調査した結果は、表 1-1 に示すとおりであり、基準値 3,000pg-TEQ/g を超過した箇所はなかった。

表 1-1 ダイオキシン類調査結果

サンプリング箇所		ダイオキシン類 [pg-TEQ/g]
箇所 番号	箇所名称	
堆 1	沈砂槽内堆積物	310
ダイオキシン類特別措置法ばいじん等に含まれるダイオキシン類の量に係る基準値		3,000

(2) 重金属類調査結果

施設内堆積物の重金属類を調査した結果は、表 2-1～表 2-2 に示すとおりであり、基準値を超過した箇所はなかった。

表 2-1 堆積物に含まれる重金属類調査結果(1)

サンプリング箇所		アルキル 水銀化合物 [mg/l]	水銀又は その化合物 [mg/l]	カドミウム又は その化合物 [mg/l]	鉛又は その化合物 [mg/l]	有機燐 化合物 [mg/l]	六価クロム 化合物 [mg/l]	ヒ素又は その化合物 [mg/l]
箇所 番号	箇所名称							
堆 1	沈砂槽内堆積物	検出されず	0.0005 未満	0.0009 未満	0.03 未満	0.1 未満	0.1 未満	0.03 未満
産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準値		検出されないこと	0.005 以下	0.09 以下	0.3 以下	1.0 以下	1.5 以下	0.3 以下

表 2-2 堆積物に含まれる重金属類調査結果(2)

サンプリング箇所		シアン 化合物 [mg/l]	PCB [mg/l]	チウラム [mg/l]	シマジン [mg/l]	チオベン カルブ [mg/l]	セレン及び その化合物 [mg/l]
箇所 番号	箇所名称						
堆 1	沈砂槽内堆積物	0.1 未満	0.0005 未満	0.005 未満	0.003 未満	0.003 未満	0.03 未満
産業廃棄物の埋立処分に係る判定基準値		1.0 以下	0.003 以下	0.06 以下	0.03 以下	0.2 以下	0.3 以下

(3) アスベスト調査結果

アスベストを調査した結果は、表 3-1 に示すとおりであり、基準値を超過した箇所はなかった。

表 3-1 アスベスト調査結果

サンプリング箇所		調査対象	石綿定性	石綿定量
箇所番号	箇所名称			
AS1	機械棟	北面外壁塗材 (吹付タイル)	含有 無	—
AS2	〃	東面外壁塗材 (吹付タイル)	含有 無	—
AS3	〃	南面外壁塗材 (吹付タイル)	含有 無	—
AS4	〃	西面外壁塗材 (吹付タイル)	含有 無	—
AS5	〃	屋根 (アスファルト防水)	含有 無	—
AS6	〃	階段 (モルタル)	含有 無	—
AS7	処理棟	原水槽側面 (塗布防水)	含有 無	—
AS8	〃	原水槽側面 (防水モルタル)	含有 無	—

(4) P C B 結果

P C B を調査した結果は、表 4-1 に示すとおりであり、基準値を超過した箇所はなかった。

表 4-1 P C B の含有調査結果

サンプリング箇所		調査対象	P C B [mg/kg]	基準値 [mg/kg]
箇所番号	箇所名称			
P1	動力制御盤	コンデンサ SC-30	0.15 未満	0.5 以下
P2		コンデンサ SC-261	0.15 未満	
P3		コンデンサ SC-101	0.15 未満	
P4	脱水機制御盤	コンデンサ SC-54	0.32	
P5		コンデンサ SC-52	0.15 未満	
P6		コンデンサ SC-58	0.21	
P7		コンデンサ SC-51	0.35	